

国際課税（論点）

○ 企業活動の活性化と租税回避の防止とのバランスの観点から、以下のような課題について検討すべきではないか。

① 外国子会社合算税制

- ・ 国外に進出する企業の事業形態の変化等を踏まえた企業活動の実態に対応した見直し
- ・ 資産運用的な所得を外国の子会社に付け替えるような租税回避行為について、より一層的確に防止するための措置

② 移転価格税制

- ・ 企業の予見可能性を確保する観点から、独立企業間価格の算定にあたり考慮すべき事項等の一層の明確化
- ・ 税務執行の透明化・円滑化の観点から、価格算定に必要な文書に関するルールの整備

○ わが国の適切な課税権の確保等の観点から、以下のような課題について検討すべきではないか。

① 税の情報交換ネットワークの拡充

- ・ 近時、金融危機を背景に、G20、G8 等の一連の国際会議で税に関する情報交換の重要性が指摘される中、外国税務当局との情報交換を含む租税条約等の締結を促進するための国内法の整備

② 適切な課税・徴収のための措置

- ・ クロスボーダー取引を行う非居住者の適切な課税の確保
- ・ 国外資産等に係る情報を的確に把握するための方策

③ 国際連帯税